

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和3年度下半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進 下半期実績値

（3）在宅医療の充実および在宅医療・介護連携を図るための体制の整備					
評価項目	分野	年間目標値	下半期実績値	年間実績値	達成度
⑤もーやっこネット ワークシステム 登録患者数 ※累計値	介護 医療	1,533 人	1600 人	1600 人	A
		多岐にわたる患者情報が登録することができるようになり、上半期からさらに増加し、目標値を達成。			
⑤もーやっこネット ワークシステム 登録医療機関・ 事業者数 ※累計値		157 件	227 件	227 件	A
		下半期の新規登録はなかったものの、目標値は達成できた。			
⑤もーやっこネット ワークシステム 投稿件数 ※累計値		68,698 件	60,228 件	60,228 件	B
		投稿した支援者が効率よく連携できるようになってきた。			
⑥在宅医療介護 相談件数 ※年間合計	医療	270 件	56 件	209 件	B
		関係者へ相談体制の周知を図る工夫をし、活用することができた。			
⑦地域住民の 普及啓発 （出前講座）件数 ※年間合計	医療 地域	26 件	3 件	4 件	C
		目標値は未達成。新たな場所で開催することができた。また、周知するための方法が工夫できた。			

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

在宅医療・介護連携推進事業において、情報共有ツールを利用した連携強化を行うことができ、在宅医療介護の相談件数も増加している。さらなる効率化、連携強化に努める。出前講座は新しい場所で開催できたことは評価できる。地域住民に在宅医療を普及できることが目的であるため、出前講座の開催が困難な場合の代替方法についても検討していく。

評価委員会評価

各事業はおおむね達成できている。

もーやっこネットワークシステムにおいては、登録患者数、投稿件数も増加しており、評価できる。

出前講座においては、コロナウイルス感染症拡大防止のため、出前講座の開催が困難な場合の代替方法についても検討し、さらなる在宅医療の普及に努めてほしい。